

昔の暮らし体験

9月23日、登録有形文化財に指定されている

中村記念館において、炭を使ったアイロンがけ、まき割り、

蓄音機によるSPレコード鑑賞など

大正・昭和初期の生活が再現され、

そこだけがタイムスリップしたかのような

ゆったりとした静かな空間になりました。



合併は行政改革の始まり…。合併効果を最大限活かすため
徹底した行政改革にトライ！

今、むかわ町には “行政改革”が求められている

合併は求められている 行政改革のスタートライン

平成18年3月27日、旧鶴川町と旧穂別町が合併し誕生した“むかわ町”。旧両町の未来を“合併”という船に託して、地方自治・新時代の大海原に出航しました。しかし、その前途には合併前と同様に地方分権、少子高齢化、さらには厳しい町財政や地域経済状況など数々の荒波が待ち受けており、厳しい局面に立たされていることに変わりはありません。国も北海道も厳しい財政状況の中で、今まさに住民と最も密接な関係にある市町村、つまりむかわ町が中心となって町民の負担と選択により、この地域にふさわしい行政サービスを提供する分権型社会のシステムを構築していかない

ればなりません。「最大の行政改革」といわれる合併を成し遂げましたが、合併で行政改革が終わった訳ではなく、今まさに行政改革のスタートラインに立ったのです。

行政改革を徹底すること 豊かで個性的な町を形成

こうした状況の中で、むかわ町は新しい視点に立って不断に行政改革に取り組み、その体制を刷新していくことが必要です。これまでも旧両町において策定した行政改革大綱に基づき、町の仕事の見直しや行政サービスの向上、職員の定員・給与などの適正管理など行政のムダを省いてきました。が、地方分権、超少子高齢化など新時代に対応できるようさらに行政のシステムを進化させ

ていかなければなりません。そうすることによって、スリムで効率的な行政運営のもと、町民の暮らしに必要な行政サービスを提供しながら、個性ある豊かな町が形成されていくのです。

今年度中に新たな行政改革 大綱とプランを策定

そのため、取り組みなければならぬ行政改革の方向性や考え方を示した「行政改革大綱」とそれを具体的に実現するためのプランを策定することとしています。7月14日には町長などの特別職や課長職などで構成する「むかわ町行政改革推進本部」を設置し、第1回本部員会議を開催しました。そこでは、行政改革大綱などの策定に向けた当面の取

8月9日開催された
第1回むかわ町行政改革推進委員会

り組みとして①庁内各課からの1課1提案、②事務・事業点検と改革・改善提案、③職員提案を進めることを決定しました。

町民の方々に構成される 行政改革推進委員会が設立

7月28日、第2回本部員会議を開催し、第1回会議において取り組むこととされていた庁内各課から提案された「1課1提案」をベースに議論しました。提案は約50項目にわたり「業務の民間委託の推進」、「事務事業評価制度の導入」、「指定管理者制度の活用」、「広域連合など他自治体との連携」、「職員の意識改革」などの内容のほか、事務改善に関する提案

も出されました。今後これらの提案をもとに検討を重ねていくこととしています。また、町民の皆さんの意見などをプランに反映させるため、「むかわ町行政改革推進委員会」を設立し、公募などにより鶴川地区、穂別地区からそれぞれ選出された8人の委員に町長から委嘱状を交付しました。

活発に意見交換された 2回の行政改革推進委員会

8月9日に開催された第1回むかわ町行政改革推進委員会では、委員長、副委員長の互選が行われ、委員長には松田委員が、副委員長には清本委員が選任されました。その後の意見交換では

むかわ町行政改革推進委員名簿

※委員は50音順

委員長 松田 明雄氏 (二宮)
副委員長 清本 正敏氏 (穂別栄)

任期3年

平成18年8月1日から
平成21年7月31日まで

委員 牛澤 亜弥子氏 (穂別仁和)	委員 小笠原 正実氏 (花岡)	委員 佐藤 敏明氏 (穂別)	委員 佐藤 雅彦氏 (穂別仁和)	委員長 曾 朱美氏 (福住)	委員 野口 実氏 (末広)
-------------------	-----------------	----------------	------------------	----------------	---------------

「行政改革には職員の意識改革のみならず、住民の意識も変えていくという意気込みで取り組む。」「単に金減らし、人減らしではなく、行政の中身を変えて行政サービスを向上させたい。」といった前向きな意見が出されました。また、9月26日には2回目の委員会が開かれ、むかわ町の財政などについて、町の報告を受けながら活発な意見交換を行いました。

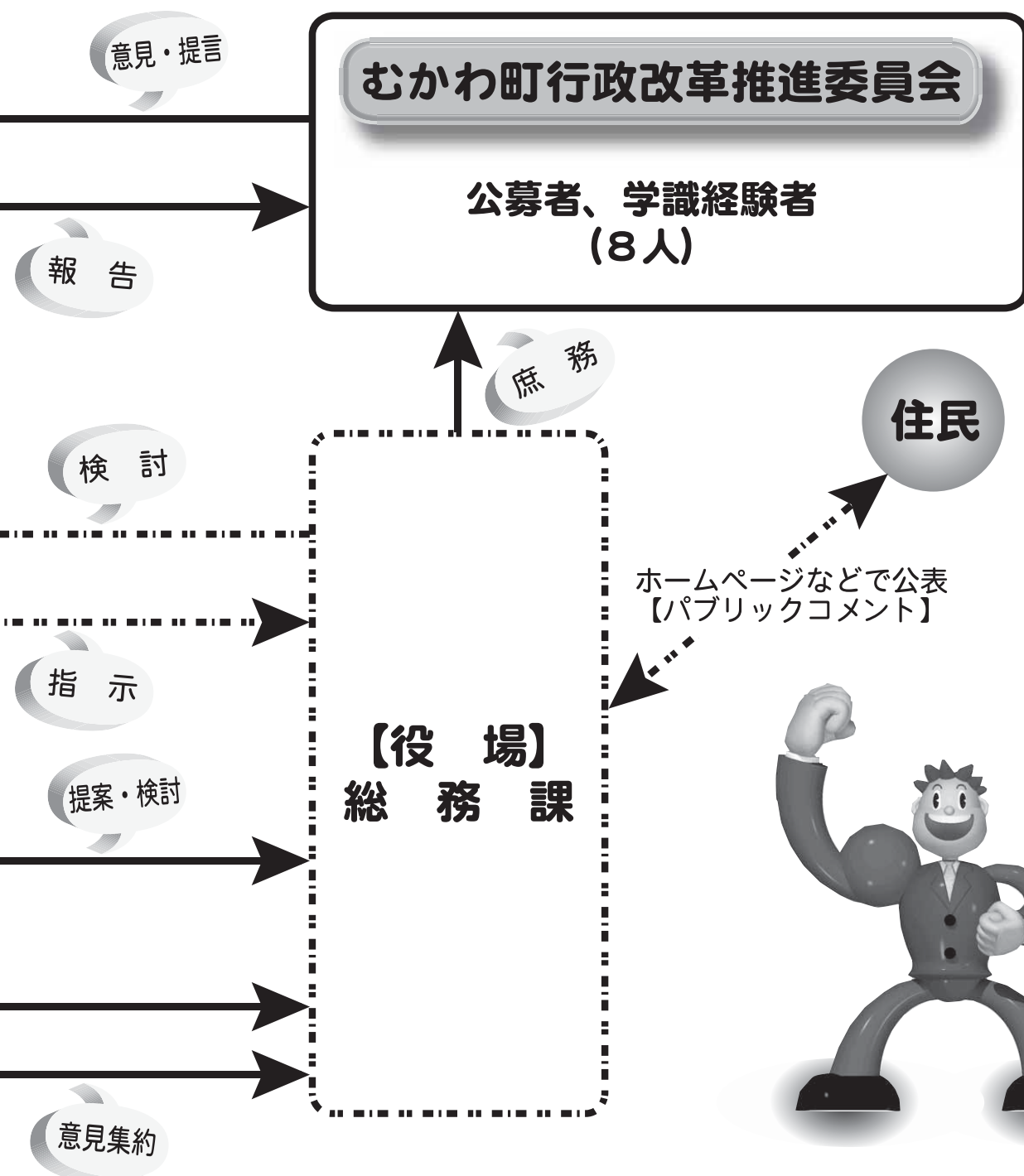
むかわ町行政改革推進委員会

委員長 松田 明雄 氏

夢のある豊かな新町発展のため、
その責任を果たしたいと思います。
皆さまのご協力をお願いいたします。



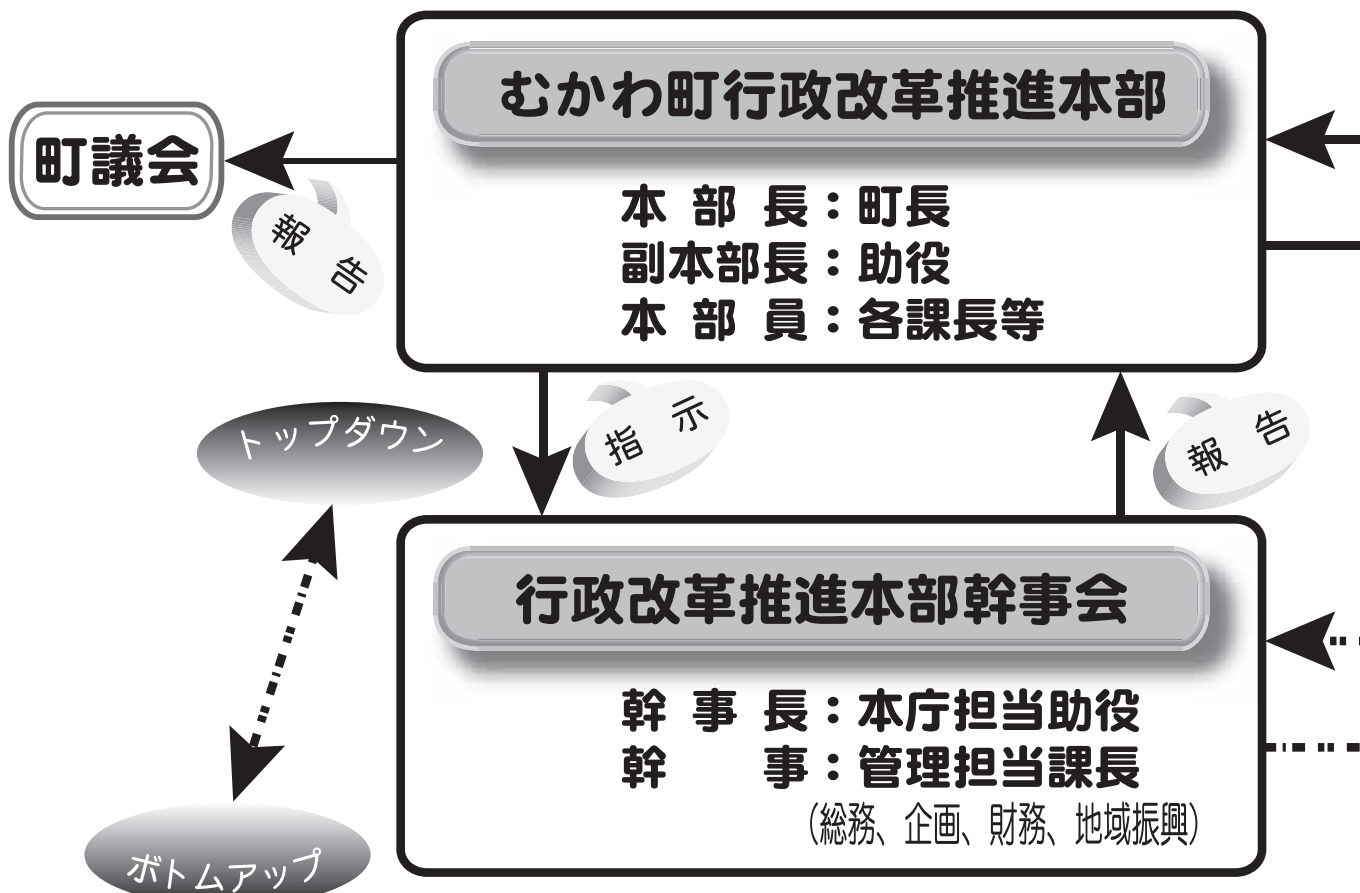
改革の推進体制



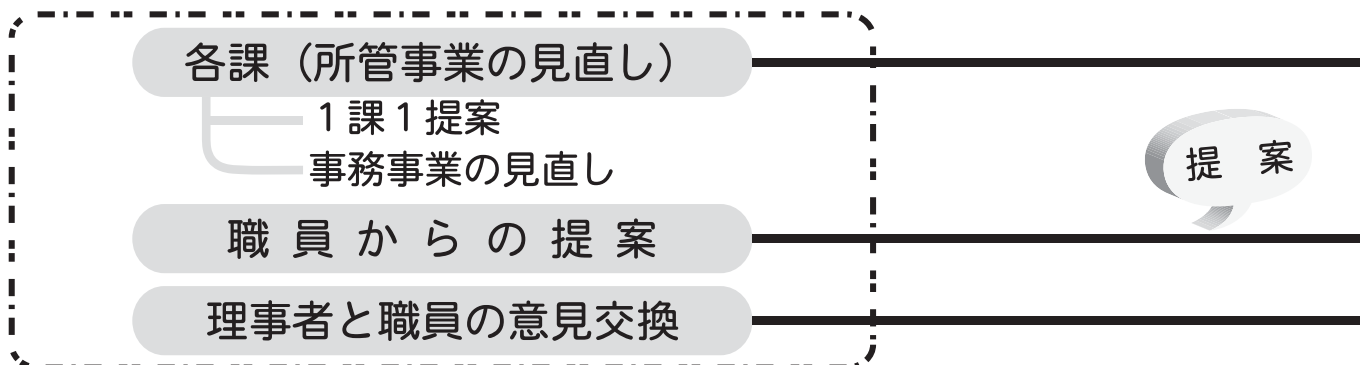
改革



むかわ町行政



行政改革大綱等の策定ツール



みんなで参加しよう！ 町民懇話会

むかわ町が誕生してから早半年…。

現在、「人と自然が輝く清流と健康のまち」を

将来像にすえて行政改革や地域自治区の設置など

新たなまちづくりが一歩一歩進められています。

でも、これからの時代は行政だけの「力」では

とても乗りこえることができません。

これから最も必要になるのは、町民皆さんの

「声」であり、「力」なのです。

町では、町民の皆さんの「声」を聞くため、

町長とひざを交えて語り合う場「町民懇話会」を

開催することといたしました。

「むかわ町の課題と可能性」をテーマに

まちの将来と一緒に語りあいましょう。

ぜひ、皆さんの大切な「声」を届けてください。

穂別地区の開催日程

11月7日（火）
午後6時30分～

富内生活館

【対象地区】 富内地区（富内・平丘・安住）

11月12日（日）
午後6時30分～

稲里生活館

【対象地区】 稲里地区（稲里・福山・長和）

11月13日（月）
午後6時30分～

穂別町民センター

【対象地区】 穂別市街地区（穂別市街地・ニサナイ・キウス・茂別・隆農・中島）

11月14日（火）
午後6時30分～

中央生活館

【対象地区】 豊和地区（豊田・和泉・豊泉）

11月15日（水）
午後6時30分～

仁和上生活館

【対象地区】 栄和地区（仁和・栄）

問い合わせは役場企画課TEL0145-42-2412、
または地域振興課TEL0145-45-2111まで

■地域力が高い地域になるということ

- ①地域の事は自ら決める力が高い地域へ
- ②お金に頼らない解決方法を多様に持つ地域へ
- ③持続可能な発展を遂げていける地域へ

みんなで創る ふるさと むかわ町



対象は全町民です



テーマは「むかわ町の課題と可能性」
※具体的な内容は11月号に掲載



鵠川地区の開催日程

11月16日(木)
午後3時～

産業会館 第3会議室(美幸)
【対象地区】市街地全地区

※11月16日は
2回開催予定ですが、
内容は同じです。

11月16日(木)
午後6時30分～

産業会館 第3会議室(美幸)
【対象地区】市街地全地区

11月17日(金)
午後6時30分～

川西第1集落センター(田浦)
【対象地区】田浦1区・田浦2区

11月18日(土)
午後6時30分～

川西第2集落センター(豊城)※旧川西第2転作集落センター
【対象地区】春日・豊城・二宮

11月20日(月)
午後6時30分～

川東第1集落センター(宮戸)
【対象地区】米原・宮戸・曙・汐見2区・汐見3区

11月21日(火)
午後3時～

漁村センター(汐見)
【対象地区】汐見1区

11月21日(火)
午後6時30分～

川東第2集落センター(生田)
【対象地区】有明・旭岡・生田・花岡



都台の良い会場におこしく下さい。

※特に女性の皆さんの積極的な参加をお待ちしています

**今、まちづくりに求められること…
それは、地域の「力」を高めることです。**

■地域力ってなあに？

地域力 = 課題発見力 + 課題解決力 + 評価・改善する力

■地域力のある地域って？

- ①地域に潜在している課題を把握し、それを共有できる地域
- ②地域の課題を解決する方法(サービスや仕組みなど)が形成され、
解決方法の選択肢が豊かな地域
- ③地域の課題と選択方法が常に見直され、改善できる地域

第59回秋季全道高校野球大会室蘭支部予選 鵜川高校大健闘！穂別高校は12年ぶりの大勝利！

9月13日から苫小牧市営球場と室蘭・新日鉄球場で第59回秋季北海道高校野球大会室蘭支部予選が行われ、本町から鵜川高校と穂別高校の2校が出場しました。鵜川高校は初戦、苫小牧中央高校と対戦し9-4で快勝。その後も順当に勝ち進み、18日の決勝戦へ…。決勝の対戦相手は、強豪・苫小牧駒澤高校をコールドゲームで下した北海道栄高校。あいにくの雨にもかかわらず、スタンドには多くの市民が訪れました。全道切符をかけた決勝戦は、7回裏まで2-2の同点の緊迫したゲーム展開となり

ました。しかし、8回にここまで好投した村上拓也投手(2年)が道栄打線につかまり、健闘むなしく2-4で敗れてしまいました。一方、穂別高校は14日に行われた1回戦、室蘭東翔高校と対戦し、15-7の8回コールドゲームで12年ぶりの快挙となる公式戦勝利を見事収めました。2回戦は残念ながら苫小牧工業高校に敗れてしまったものの、就任7年目の土井譲滋監督は「長かった。やっぱり勝利はいいものだ。」と感慨深そうに語った表情からは、「悲願の1勝」への想いが伝わってきました。



↑好投した鵜川高校の村上拓也投手



↑雨が降りしきる決勝戦で懸命の応援



↑2回戦で苫小牧工業高校に2-9で敗れたものの、健闘した穂別高校ライン



↑苫小牧戦の穂別高校の攻撃



↑鵜川高校・決勝戦のスコア。惜しかった…

むかわ NEWS FLASH



「むかわ」に関わる
ニュースをお待ちしています。

☑本庁企画課企画広報係

☎0145-42-2412

☑穂別総合支所地域振興課

☎0145-45-2111

9月1日

CEREMONY

鵜川農業協同組合がP R GM作物はNO!

鵜川農業協同組合が9月1日、宮戸地区に「遺伝子組み換えいらない!! つくらない!! 地域宣言」と書かれた看板を設置し、除幕セレモニーを行いました。同農協は昨年7月に遺伝子組み換え(GM)作物の被害と問題点をテーマに講演会を開くなど、GM作物による汚染に強い危機感を示してきており、今回の看板も町内外にGM作物の恐ろしさをアピールするために設置したものです。セレモニーには、同組合の中奥武夫組合長など関係者約30人が出席し決意を新たにしていました。



国道235号線沿いに設置された大型P R看板

9月2日

INTERCHANGE

「ふれあい広場」で 世代を越えて深めた交流

町民と高齢者、障がい者が楽しく交流を深める「ふれあい広場」が、9月2日に四季の館駐車場で開かれました。社会福祉協議会などが主催するこのイベントは今年で15回目となる恒例行事。晴天にも恵まれたこの日、会場は町内の福祉関係団体やボランティア団体などの模擬店“ふれあいマーケット”が並び、農産物やリサイクル用品を買い求める多くの人でにぎわいました。また、鵜川中学校吹奏楽部の演奏や宮戸小学校、生田小学校の児童による発表会も行われ、交流を深めました。



生田小学校が発表した一輪車のパフォーマン

9月2日～

RESPECT

これからも健康で… 各地域で敬老行事

9月の敬老の日になんで、長寿の祝いとして75歳以上の方々を対象(鵜川地区980人・穂別地区602人)に両地区で敬老行事が行われました。穂別地区では9月2日を皮切りに生きがい健康まつりと称して各自治会単位、愛誠園が主催となり、それぞれの趣向を凝らしたゲームや余興などに参加者も満面の笑みを浮かべていました。また、鵜川地区では9月14日に四季の館で敬老会が午前の部・午後の部で行われ、年に一度会う顔ぶれもあり、昔話に盛り上がる一面も見られました。



鵜川地区で行われた敬老会で談笑する出席者

9月6日

9月8日

TRAINING

応急手当の基礎知識を! 両地区で応急手当講習会

緊急時の応急処置を学ぶため、胆振東部消防組合の主催で応急手当講習会が9月6日(穂別地区)、9月8日(鵜川地区)に開催されました。突然のけがや病気に見舞われた場合、病院に行くまでの場でできる応急手当の基礎知識を身につけるため、モニターや人形を使用して、「心肺蘇生法」や「A E D(自動体外式助動器)」の使用方法などを学びました。参加者は「救急車を呼んでください」「大丈夫ですか」など実践しながらの講習に真剣な眼差しで取り組んでいました。



穂別地区で行われた、実践しながらの応急手当講習

9月9日

ATHLETIC MEET

さくら保育園で運動会 秋晴れに恵まれ大盛況

秋の運動会シーズンを迎え、晴天に恵まれた9月9日、穂別地区のさくら保育園で恒例の運動会が行われました。園児たちは、可愛い遊戯や玉入れ、綱引き、リレー、親子競技など多彩な種目で、元気いっぱいグラウンドを駆けまわりました。会場に朝早くから訪れた多くの父母、祖父母などは、そんな園児たちの一生懸命な姿に大きな声援と拍手を送りながら、わが子、わが孫の健やかな成長ぶりに目を細めていました。参加した方々にとって思い出深い秋の一日となりました。



玉入れ競技でハッスルする子どもたち

9月23日～

9月24日

JOINT

合併記念の合同チーム結成 広がった交流の輪

9月23日から24日にかけて苫小牧市で行われた第10回トヨタ自動車北海道ジュニアサッカー大会に町内の小学生チーム「鵜川F C Jr.」と「穂別F C」が合同チームで出場しました。新町が誕生した今年、合併を記念して合同チームとして出場申請。これまで合同練習を行い、連携を深めてきました。選手は慣れないメンバーに最初はとまどいながらも、徐々に意気投合し一丸となって大会に…。結果は残念ながら、予選リーグで惜敗しましたが、子どもたちにとっては貴重な経験になりました。



新町誕生を記念して結成された、むかわF Cチーム

トーマスで遊ぶのが
大好きな悠暉。妹想
いのやさしいお兄ち
ゃんになってね。

麻美ママより



み や け ゆ う き
三宅 悠暉くん(H16.10.2生)

甘えん坊だけど、お
姉ちゃん、お兄ちゃ
んと毎日元気いっは
いに遊んでまあ。素
直な子になってね。

羽純ママより



ま か べ は や て
真壁 颯くん(H16.10.9生)

マイブームはバス！
将来はバスの運転手
かな？

いあみママより



は せ が わ ゆ う と
長谷川 悠斗くん(H16.10.20生)

お誕生日おめでとう。今月誕生日を迎える“むかわっこ”をご紹介します。

8月30日

FESTIVAL

子どもたちがいろいろなお店に大はしゃぎ 初企画、穂別おひさま広場・夏まつりは大盛況

晴天の8月30日、穂別福祉児童館内(母子通園センター)を会場に穂別おひさま広場夏まつりが開催されました。穂別おひさま広場は乳幼児を持つ親が子どもと一緒に集って交流する子育て支援事業「つどいの広場事業」。今回の夏まつりは、毎月1回行っている子育て講座の一環として、初めて開催されたもの。おまつり会場には職員とボランティアの方が企画したヨーヨー釣り、ボーリング場、お面屋さんなどのお店が立ち並び、集まった小さなお客さんたちは大はしゃぎ。お母さんやお友だちと一

緒にお店を巡り、いろいろな遊びやゲームを楽しみました。大盛況となった今回の夏まつりを企画した母子通園センターの久保真由美さんは「初めての夏まつりでしたが、予想以上に子どもたち、そしてお母さんたちが楽しんでくれました。これをきっかけにして、より一層交流が深まってくれば…。来年も開催します。」と手ごたえを感じたようです。穂別おひさま広場では今後も様々な講座を予定しています。興味のあるお父さん、お母さんは、ぜひお子さんと一緒に参加してみたいかが。



↑「風船が風でうごいてなかなか当たらないよー。」



↑「よーし、全部倒すぞー」



↑「ボールのプールは楽しいなあ」



穂別地区に赴任して1か月…。 オーストラリアの文化を知ってもらいたい

オーストラリアから来た英語指導助手



Mukawa Human Life Interview

プロフィール

■コーリン・クラークさん

1981年オーストラリア生まれ。
シドニー大学で分子生物学と遺伝子学を
専攻し、優等卒業学位を受けて卒業。
高校教師になるための研修を受け
平成18年8月に来日。
25歳・血液型O型・牡牛座

vol. 6

親切心に尊敬の念を抱き
互いの文化を交流したい
今年8月にオーストラリア
から赴任し、穂別地区にある保
育園から中学校まで9つの学
校で英語指導をしているコー
リン・クラークさん。赴任して
から1か月が過ぎ、少しずつ慣
れない文化と環境にとけこん
できた。

「東京で数回迷子になるほど
限られた日本語しか話せない
私に対し、赴任当初からとても
温かく接していただき、日本の
方々の寛大な人柄と親切心を
強く感じています。」と感謝の
気持ちを話すコーリンさんは
まだ25歳の青年。日本を訪れる
のは初めてで、来日前はシド
ニー大学で分子生物学と遺伝
子学を選考し、広範囲で医療研
究プロジェクトに着手し優等
学位を受けて卒業した経歴を
もつ。

むかわ町に赴任することにな
ったのは、地方公共団体など
が外国青年を招致する事業「J
ETプログラム」に参加し、英
語指導助手を探していた本町
が受け入れたためだ。コーリン
さんは来日の目的を「日本の文
化や伝統に触れ、それらを理解

することで私の人生の方向性
に活かしたい。また、オースト
ラリアの文化とその価値を皆
さんに知ってもらい、互いの文
化を交流するなかでそれぞれの
文化を美しくユニークなもの
に発展させられたらいいと思
います。」と話す。性格は気さ
くでいつも笑顔のコーリンさ
ん。将来は地元オーストラリア
で高校教師を目指す。

最後にこう結んだ。「私は日
本の文化や伝統に、今夢中にな
っています。」

英会話教室のお知らせ

コーリン先生の英会話教室
今月からスタート！

- ▶曜日 毎週 火曜日・木曜日
※火曜日は初級編、木曜日は中級
編、いずれも中学生以上
- ▶時間 午後7時～午後9時
- ▶場所 穂別町民センター
- ▶問い合わせ 【支所】教育振
興課 ☎(45)2113(直通)



このコーナーでは、むかわ町在住のいろいろな人・団体を毎月紹介していきます。
本町に住む方で、紹介したい人・団体がいる方は、本庁または支所の広報担当にご一報を！

小さなまちで大きく輝く 

「人と健康が輝く清流と健康のまち」むかわ町誕生！

今年からスタート！

「第1回診療所まつり」

町民の皆さんに愛される診療所を目指し、「もつと診療所を身近に感じてほしい」と企画された初の試み。「医療器具の体験コーナー」や骨密度や体脂肪などの測定もできるユニークなおまつりです。ぜひ、ご参加ください。

開かれた診療所を目指し 初開催の診療所まつり

穂別地区にあるむかわ町国民健康保険穂別診療所では、「町民の皆さんに愛され、身近なお付き合いをさせていただきたい」との思いから、このたび診療所まつりを企画し開催することとなりました。町民皆さんとともに健康の大切さを考える手づくりのまつりです。子どもと一緒に楽しめるまつりですので、皆さんのお越しを心よりお待ちしております。

【開催日時】

10月28日（土）

午前10時～午後1時

【会場】

国民健康保険穂別診療所

【内容】

① 出店コーナー

● ヘリウムガス風船……100円

● 綿あめ……無料

● ヨーヨーすくい……無料

※200個限定

② 給食

● 豚汁定食……150円

※200食限定

③ 健康度チェック（無料）

● 骨密度測定・体脂肪測定・血

圧測定・手洗い洗浄測定

④ 体験コーナー

● リハビリ機器体験・疑似体験

など

⑤ 講演会

● 教えます！薬のいろいろな話

※午前10時30分～11時

● お医者さんの怖くて楽しい話

※午前11時30分～正午

⑥ 展示コーナー

● 介護支援用品の展示

● 新診療所完成予想パネル展

かかりつけ医の四方山話し⑤

普段運動を全くしない人の筋肉は萎縮し、心肺機能も低下しています。しかし、ヒトの身体は驚くほどの適応能力があり、トレーニングにより、かなりのレベルにまで高めることができます。心臓や筋肉の血管はその密度を増し、酸素をより多く供給、老廃物を速やかに処理する能力を得るのです。

この最たるものがマラソンでしょう。近年マラソン大会は参加者が増える傾向にありますが、その大部分は中高年です。この事實は、年齢に関係なく身体能力が高まることを示しています。その結果、いわゆる生活習慣病の危険は遠のき、息切れしている若者を颯爽と追い越す快感「まだまだやればできるんだ」という感情が高まり、身体ばかりか、精神も若返るのです。

受けてからにしてくださいね。どこの医療機関を受診したらいいのかわからない方は、穂別診療所、夏目の外来へどうぞ。マラソン（ジョギング）の運動処方をお作りしましょう！

このコーナーは、医療や福祉についてむかわ町国民健康保険穂別診療所の医師3名が交替で担当します。

今月の担当医

むかわ町
国民健康保険穂別診療所

医 長

なつめとし ひこ彦 さん
夏 日 寿 彦



進む少子高齢化。その影響が鵠川高校・穂別高校にも…

鵠川高校・穂別高校両校の存続を 道立高等学校対策協議会を設立

本年8月に北海道教育委員会が発表した

「新しい高校教育に関する指針」を受け、本町に配置されている

鵠川・穂別両高等学校の維持存続を支援していくため、

9月11日、「むかわ町道立高等学校対策協議会」が設立されました。

新たな高等教育の指針で 懸念される2校の行方

北海道教育委員会が8月に決定・公表した「新たな高校教育の指針」は、高校での教育内容・制度、教職員の資質向上や学校運営の改善といった高校教育のあるべき姿全般のものです。平成20年度からの公立高校適正配置計画の方針も示され、高等学校の適正規模は「2学年4学級から8学級が望ましい」、「3学級以下の学校は原則的に再編整備する」といった内容が盛り込まれています。

本年3月に合併した「むかわ町」には、伝統ある2つの高等学校が存在しますが、少子化の傾向は全道平均よりも著しく、辛うじて2間口確保が出来ている状況であることから、統廃合の対象と

なっていくことが予想されるようです。

地域の高等学校の統廃合は、地域教育はもとより、地域振興にも大きな影響が懸念されることから、教育関係、文化スポーツ、経済及び地域の39団体から選出、または推薦された40名の委員の方々により、去る9月11日、「むかわ町道立高等学校対策協議会」が設立されました。

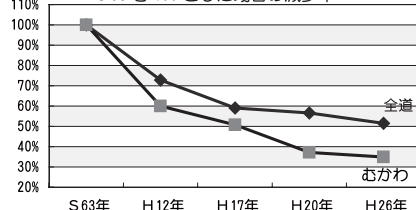
設立総会では「鵠川、穂別両地区の発展と教育振興に大きな役割を果たしてきた鵠川・穂別両校の存続を全町的な結束で支援していくことが確認され、会長には、鵠川高等学校同窓会長の松田明雄氏、また副会長には穂別高等学校同窓会長の横山弘志氏と木澤省司教育長が選出されました。

全道の中学校卒業者の推移

【単位：人】

	S63年	H12年	H17年	H20年	H26年
全道	92,222	67,180	54,415	52,229	47,543
むかわ	240	144	122	89	84

S63を100とした場合の減少率



今後の協議会の活動として、①鵠川・穂別両高等学校存続の要請活動を行うこと、②両校の魅力・特色ある学校づくりへの支援、③広報活動の推進の3点を確認し、北海道教育委員会などへの存続要請活動が開始されました。



新しい高校教育に関する指針

高校配置の考え方

1 学年4～8学級を望ましい学校規模とし、再編整備。

学級定員は40人学級として「特例2間口校」の特例を廃止。

配置計画

本年度中に平成20年から平成22年度までの具体的な配置計画とその後4年間の見通しを提示する。その後3年毎に同様に提示する。

北海道鵠川高等学校

学級数：6学級(各学年2学級)
生徒数：209人 教員数：27人
開校：昭和27年



北海道穂別高等学校

学級数：6学級(各学年2学級)
生徒数：108人 教員数：22人
開校：昭和26年



- 1 学年3学級の高校
⇒望ましい規模に原則再編
- 1 学年2学級以下の高校
⇒通学区域の中卒者数・学校規模・欠員状況・地元進学率などを総合的に勘案して順次再編整備
(中高一貫教育校は例外規定あり)

案内
guidance

全長35センチ未満のマツカワは海へやさしくリリース

現在、カレイの一種であるマツカワ(別名/タンタカ、タカノハ)の天然魚は非常に少なく、ほとんどが人が育てて海へ放流した魚です。海に放流されたマツカワは、2歳の冬には約40センチと数年で大きく成長します。函館市恵山岬から、えりも町までの胆振、日高、渡島支庁の太平洋沿岸では、このマツカワの稚魚の放流を行っており、この海域では資源保護のため、海区漁業調整委員会指示により、全長35センチ未満のマツカワは、漁業者も釣り人も海中に還元しなければならぬこととなっています。ご協力ください。

▼**問い合わせ** 胆振海区漁業調整委員会 0143(24)9812/胆振支庁産業振興部水産課 0143(24)9811まで
※胆振支庁ホームページ <http://www.wiburi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/sis/kai-ku/matkawa35>

**ご存知ですか
交通事故の援護制度**

独立行政法人自動車事故対策機構では、人と車の共存を理念に自動車事故の発生防止、自動車事故による被害者への援護を行っています。

被害にあわれた方は、お気軽にご利用ください。

【交通遺児等育成資金の貸付】

▼**対象者** 0才から中学卒業まで

▼**貸付金額** 一人につき最初一時金15万5千円、以後月額2万円、小中学校入学時に入学支度金4万4千円

▼**貸付期間** 貸付決定時から中学校を卒業するまで

▼**利子** 無利子

▼**返還方法** 貸付期間終了後6か月または1年を経過後、月賦または月賦・半年賦併用による20年以内の分割均等返還

※高校、大学、その他各種学校への進学者は、卒業までの間、返還を猶予することも可

▼**【重度後遺障害者に介護料支給】**
▼**対象者** 自動車事故により脳、脊髄または胸腹部臓器に損傷を受け、常時または随時の介護を必要とする方で一定の要件に該当する方

▼**支給額** 月額29,290円～136,880円の間で、状況により支給し、「短期入院」費用があれば別枠で支給

▼**支給期間** 支給月は3・6・9・12月で、3か月分を一括支給

▼**問い合わせ** 自動車事故対策機構 札幌主管支所 011(551)2145まで

税金・各種料金の10月の夜間納付窓口

穂別総合支所では日中仕事などで町税・各種料金を納付できない方のために、毎月「夜間納付窓口」を開設しています。

10月の「夜間納付窓口」は、

10月26日(木)

になっております。

窓口の設置場所
穂別総合支所
1階 出納窓口



税金に関する簡単な相談にも応じますので、ぜひご利用ください。窓口は町民センター入口からお入りください。※事前にご連絡いただければ、上記の日程以外でも応じます。

▶**問い合わせ**
【支所】地域振興課
☎ 45-2111(内線3117)

ご加入ください

建設現場で働く方の建退共

建退共制度は、建設労働者の福祉増進を図るための退職金制度であり、建設現場労働者が事業主や現場を転々と移動しても、その労働者が建設業に従事しなくなったときに退職金が支払われるという、いわば業界全体の退職金制度です。この制度は国がつくった制度なので安全、確実、申込手続きも簡単です。毎年、10月は本制度の加入促進月間となっていますので、この機会に是非ご加入を。

▼**問い合わせ** 建退共北海道支部 ☎ 011(261)6186まで

実施します

野ねずみ駆除剤の空中散布

森林を野ねずみ被害から守るために野ねずみ駆除剤の空中散布を実施します。入林の際はご注意ください。

▼**期間** 10月18日～25日

※天候により前後

防災放送無線のお知らせ

防災無線放送による緊急災害情報やお知らせなど放送内容が聞きづらい、また聞きのがした時などは【42】3144へ電話をすると録音テープで聴くことができます。

そうだ!
【42】3144へかけよう!

▶**問い合わせ** 【本庁】総務課 ☎ (42)2411(直通)まで



▼**区域** 町内一円の道有林・町有林・私有林

▼**実施者** 胆振森づくりセンター、おかわ町、穂別苦小牧森林組合、胆振東森林組合、三井物産フォレスト

▼**問い合わせ** 【本庁】農政林務課 ☎ (42)2355(直通) / 【支所】農林商工課 ☎ (45)2115(直通)まで



案内

guidance

お済みですか

労働保険の加入手続き

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定、福祉の増進を図ることを目的として、政府が直接管理している保険です。労働保険は、農林水産業の一部を除き労働者を一人でも雇用している事業主は、法人・個人を問わずすべて加入しなければならないことになっています。

事業主のみなさん、労働保険の加入手続きはお済みですか。労災保険と雇用保険の手続きを済ませて、安心して働ける職場にしましょう。

▼問い合わせ 苫小牧労働基準監督署 0144(33)7396 / 苫小牧公共職業安定所 0144(32)5221

お越しく下さい

行政相談所を開設します

鶴川・穂別両地区において、行政相談所を開設します。行政相談とは、国や特殊法人の業務、道や役場の業務に対する皆さまからの苦情や要望などを行政相談委員が公平な立場で問題解決のお手伝いをし、行政の改善に役立てるものです。相談は無料で受けられ、秘密は守られます。この機会にぜひ、ご利用ください。

▼開設日時・場所

【鶴川地区】

●行政相談委員 小池 和夫氏
① 10月16日(月) 13時30分～15時
川東第2集落センター

② 10月18日(水) 13時30分～15時30分
鶴川郵便局

③ 10月20日(金) 10時30分～12時
川西第2集落センター

【穂別地区】

●行政相談委員 浅野 勝司氏

① 10月27日(金) 14時～16時
穂別町民センター

▼問い合わせ

【本庁】町民サービス課 0142(2)2414 / 【支所】地域振興課 0145(2)1111

秘密は守ります！

無料調停相談のご利用を

日本調停協会連合会・苫小牧調停協会の主催により、交通事故、公害、土地建物、金銭、離婚、遺産相続の問題等でお困りの方からのご相談をお受けします。秘密は守られますのでお気軽にご相談ください。

▼日時 10月25日(水)

午前10時～午後8時

▼場所 苫小牧市若草町3-3-8
苫小牧市民活動センター3階

▼問い合わせ 苫小牧調停協会研修委員会(岩村) 0144(76)1055

第3回

鶴川ししゃもファミリー駅伝大会2006

会場／むかわ町米原 総ワーカーカム北海道 自動車テストコース場

※約600台分の駐車場完備

10/15
SUN

競技スケジュール

無料連絡バス

四季の館

会場

7:35
7:45
8:15
8:25
9:05
9:20
9:55
10:10
10:45
11:00
11:35
12:10
13:05
13:45

会場

四季の館

8:40
8:55
9:30
9:45
10:20
10:35
11:10
11:25
12:00
12:55
14:10
14:20
14:50
15:00

※所要時間は約15分

選手受付
開会式

8:00～
8:30～

マラソン

1.5 km ※親子 9:00～
3.0 km 9:30～
5.0 km 9:30～
表彰式 10:25～

駅伝

8.0 km 10:20～
表彰式 11:35～
17.6 km 11:30～
表彰式 12:40～
閉会式 14:05～

みんな集まれ！
走遇！走食！
走GOOD！

ししゃも、焼ししゃも、
ししゃも汁、そば、軽食、
スナックなど

特産物コーナーあります！
※むかわ和牛もあるよ！

クラブメッド宿泊券、
四季の館宿泊券、
むかわ町特産品などが当たる
お楽しみ抽選会あります！
※競技参加者のほか、会場内の売
店利用も参加できるよ！

問い合わせ

実行委員会事務局(むかわ町産業会館内)
0142(2)2416

募集

recruit

都市計画の変更

ご意見をお寄せください

鶴川地区では次の都市公園について都市計画区域の変更を行います。町民の皆さんからのご意見などをお待ちしています。参考図書、意見を提出する様式は役場に配備しておりますので、お気軽におこしください。

▼変更内容

- ① 鶴川運動公園(運動公園)の都市計画面積の拡大
 - 所在地 田浦18-9
 - 面積 16・20[㎡](現行) ↓ 17・61[㎡](変更後)
- ② 花園公園(街区公園)の都市計画面積の縮小
 - 所在地 花園町1丁目12
 - 面積 0・32[㎡](現行) ↓ 0・29[㎡](変更後)

▼提出様式・参考図書

役場【本庁】建設水道課に配備

▼提出期間

10月2日(月)～10月10日(火)まで

▼提出先・問い合わせ

【本庁】建設水道課 回(42)2417(直通)まで

入居者募集中

町営住宅など空室あります

町では次のとおり町営住宅などの入居者を募集します。入居資格をご確認のうえ、お申し込みください。

▼募集住宅

【鶴川地区】

- ① 洋光団地(11-3号・2DK)
 - ② 若草団地(23-4号・3DK)
 - ③ 駒場団地(8-4号・3DK)
 - ④ 春光団地(1-1号・3DK)
- ※入居時期はいずれも10月下旬。家賃・敷金・入居資格などは【本庁】建設水道課にご確認を

【穂別地区】

- ① 和泉団地(1-3号・2DK)
 - ② 豊田団地(2-7号・2DK)
- ※入居時期はいずれも随時可能。家賃・敷金・入居資格などは【支所】建設課にご確認を

▼入居資格

- ① 町内に現に住所がある方、またはその見込みのある方
 - ② 独立の生計を営み、家賃・敷金を支払う能力のある方
 - ③ 同居、または同居しようとする親族がいる方
 - ④ 住宅に困窮していることが明らかなる方
 - ⑤ 税金などの滞納がない方
 - ⑥ 観賞用の魚類以外の犬・ネコなどを飼育しない方
- ▼申し込み 10月16日(月)までに必要書類を確認のうえ申込先へ提出
- ▼申込先・問い合わせ 【本庁】建設水道課 回(42)2417(直通) / 【支所】建設課 回(45)2117(直通)まで

まちの広報誌づくりに
あなたも参加してみませんか。

町が発行する広報誌「広報むかわ」の

掲載記事を取材する「広報通信員」を募集します。

カメラを所有している町民の方で

写真を撮るのが好きな方、

町内のイベントなどを取材してみたい方など、

広報活動に興味がある方は、ぜひ応募してください。

あなたの写真がまちの広報誌を彩ります。



▶募集人員 6人程度

(鶴川地区担当：3人程度／穂別地区担当：3人程度)

▶任期 平成18年11月1日～平成19年3月31日

▶報酬 1つの記事につき1,500円

※取材記事が掲載された場合のみ

▶応募資格 カメラを所有し、広報活動に興味のある 高校生以上の方 ※カメラの種類は不問

▶応募方法 役場【本庁】企画課、または【支所】地域振 興課の広報担当者に連絡を！ ※本人の自薦

▶応募期限 10月24日(火)

▶選考方法 応募者多数の場合は、抽選により選考

▶選考結果 選考結果は10月末までに本人に通知

▶応募先・問い合わせ 【本庁】企画課(☎42・2412)、 または【支所】地域振興課(☎45・2111)まで

生活

お知らせします

ゴミの出し方のポイント

平取町外2町衛生施設組合からゴミの出し方のポイントについてお知らせします。

①料理くずなど水分の多い生ゴミを出すときは、水分をよく切り汚水が外に漏れないようにしてください。

②食用油は、凝固剤で固めるか、布などに染み込ませてから別の袋に入れ、それからゴミ袋に入れてください。

③木類板・せんでい木などは、長さ50cm、太さ10cm、重さ10kg以内で束ねてください。

④サラダ油・てんぷら油などの容器(ガラスびんを除く)は、燃えるゴミで収集します。

⑤携帯用スプレー缶は、必ず中身を出し切って穴を空けてください。

▼問い合わせ 平取町外2町衛生施設組合 01457(2)2114

目撃情報多数

クマの出没にご注意!

秋に多く報道されるクマの出没ニュース。おかわ町も度々目撃情報が見られます。きのこ採りなどで野山に入る機会が多くなるこの時期、細心の注意を払いクマに出会わない

ようにしましょう。

▼出没地域に住む人に:

家庭ゴミや畜・水産廃棄物はクマを強くひきつけます。十分ご注意を。

▼きのこ採りに行く人に:

きのこがある場所はクマの餌場。被害にあう確率は高くなります。下を見ながら歩くことが多いので、常に周囲に注意を払ってください。なるべく一人で山に入ることは避け、鈴など音の出るものの携帯を。

▼キャンプをする人に:

クマの痕跡があるところではキャンプをしないようにしましょう。また、ゴミはクマを寄せ付けるので必ず持ち帰りましょう。

▼登山が好きな人に:

クマの生活圏に入ることになりますので、どこにでもクマがいると考えて行動してください。特に早朝と日没の行動は、クマに出会う確率が高くなりますので、他の登山者との情報交換を行いましょう。また、ゴミの持ち帰り、鈴の携帯も忘れずに。

▼渓流釣りを楽しむ人に:

狭い渓流では、水音や風向きによつてクマも人もお互いに気付かなくなることがあります。常に周囲に気配りを。

▼クマに関する情報は

【本庁】農政林務課 ④(4)2355(直通) / 【支所】農林商工課 ④(4)2115(直通)まで

降雨量が基準を超えた場合、通行止めになります

道道平取穂別線

【穂別平丘～穂別安住／4.5km】

■24時間以内の降雨量が120mmを超えるとき
道路冠水の恐れがあるため、通行止め

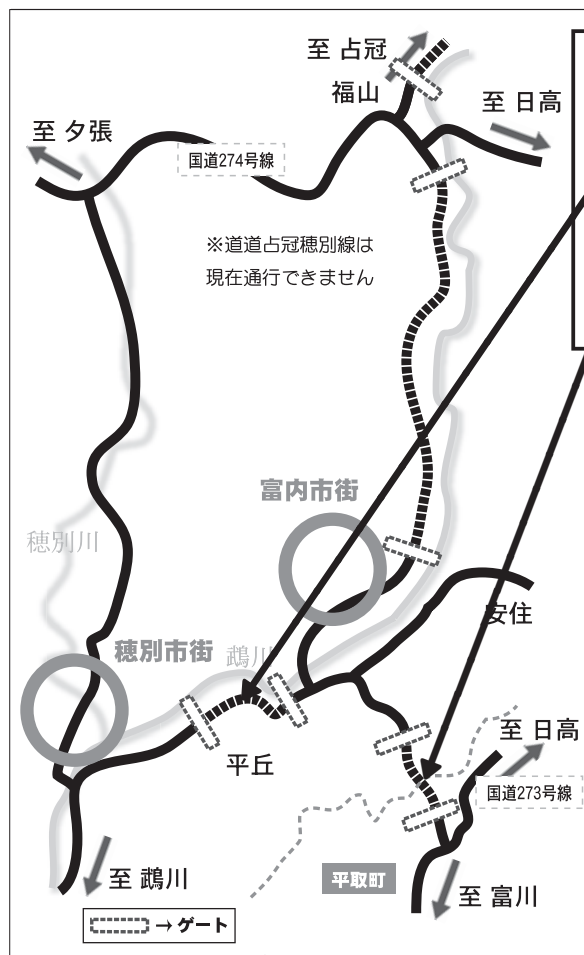
【穂別安住～平取町幌毛志／4.4km】

■24時間以内の降雨量が80mmを超えるとき
地すべりの恐れがあるため、通行止め

道道平取穂別線(穂別平丘～穂別安住／穂別安住～平取町幌毛志の2区間)は、24時間の降雨量が基準を超えたとき、通行の安全が確保できなくなるため通行止め(事前通行規制)となります。この区間を利用される際には気象情報や規制情報に十分ご注意願います。安全が確認され次第、通行止めは解除されます。

なお、救急車などの緊急車両については、道路状況を確認した上で通行を認めます。

▼問い合わせ 室蘭土木現業所 苫小牧出張所 ④0144(32)3171



生活

実施します 狂犬病予防注射

穂別地区において、平成18年度第2回狂犬病予防注射を実施します。今年4月に予防注射を受けていない飼育犬や新規登録の飼育犬がいまいた、所定の場所において注射、新規登録の手続きをしてください。詳しくは広報誌と一緒に配布した折込チラシをご覧ください。あなたの愛犬には愛情一本の注射が必要です。

▼実施日 10月14日(土)

※巡回場所・時間は、折込チラシ(穂別地区のみ)を

▼注射料金 1頭 3,040円

▼登録料金 1頭 3,000円

▼問い合わせ 【支所】町民課(45)2114

穂別・富内郵便局からの お知らせです

平成18年9月19日から、富内郵便局で行っていましたが郵便局の配達・取集、貯金・保険の集金事務を穂別郵便局が行っています。また、富内郵便局の窓口取扱時間が、次のとおり変わっています。

▶富内郵便局の窓口取扱時間

窓口	平日	土曜日	日曜日・休日
郵便	9:00～17:00	お取扱いいいたしません	
郵便時間外窓口	お取扱いいいたしません(注)		
貯金・保険	9:00～16:00	お取扱いいいたしません	
A T M	8:45～18:00	9:00～12:30	お取扱いいいたしません

(注)郵便時間外窓口の代替サービス

○不在でお受け取りいただけなかった郵便物
●土日も含め、穂別郵便局からお届けいたします。
●事前にご連絡いただければ、土日を除き、ご希望の郵便窓口でもお受け取りいただけます。

○ゆうパックの受付

●土日も含め、穂別郵便局から集荷に伺います。
※受付時間 8:00~18:00
●お近くのゆうパック取扱所において、受け付けしております。

▶問い合わせ

穂別郵便局 ☎ 4 5-2 2 4 0

富内郵便局 ☎ 4 6-6 2 6 0

変わりました!

JRの乗車券販売窓口

JR北海道・鶴川駅では、9月1日から乗車券などの発売を「キヨスク店舗」で行っています。それに伴い営業時間も次のとおり変更しておりますので、お間違えのないようにお願いいたします。また、ご利用の際は、お得な割引乗車券(回数券・Sきっぷ・Sきっぷフォー)のご利用をオススメします。

▼営業時間

●平日 午前7時~午後5時

●土曜・祝日 午前8時~午後4時

※日曜日は休業

これは便利!

電話番号ポータビリティ

本年10月24日から携帯電話の番号ポータビリティが導入されます。番

心の悩み、抱えていませんか。まずは相談ください。

苦小牧保健所の こころの健康相談

【精神保健相談】

こころの病気に関することについて、精神科医師・保健師が相談に応じます。

10月・11月の相談日は、
10月5日(木)と
11月7日(火)です。

【思春期相談】

思春期(不登校やひきこもりなど)の悩みに関することについて、精神科医師・保健師が相談に応じます。

10月の相談日は、
10月12日(木)です。

どちらの相談も、事前予約が必要です。詳しくは苦小牧保健所へ問い合わせください。

苦小牧保健所
☎ 0144-34-4168

号ポータビリティとは、携帯電話の利用者が携帯電話会社を変更しても、電話番号を変更せずに今までと同じ電話番号を使用できる制度で、新規の電話番号を周知する必要性がなくなるなどのメリットがあります。ただし、電話番号はそのまま引き継ぎますが、メールアドレスは引き継ぎされないなど、注意する点がありますので詳しくは問い合わせ先またはホームページで確認してください。

▼問い合わせ 北海道総合通信局 ☎ 011(709)2311 / ホームページ http://soumu.go.jp/joho_tsun/mnp/index.html

「相談ください」 お年寄りと家族の悩みごと

北海道高齢者総合相談センターでは、本人や家族の悩み、心配ごと、生きがい活動など生活全般にわたる相談から、医療、法律などの専門的な相談まで広く受け付けています。

北海道最低賃金

時間額

644 円

(平成18年10月1日発効)

北海道内で事業を営む使用者、その職場で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイトなどを含む)に適用される北海道(地域別)最低賃金が改正されました。

▼開設日 月曜日から金曜日
※祝日、年末年始はお休み
▼開設時間 午前9時~午後5時まで
▼相談専用電話 ☎ 011(251)2525
▼問い合わせ 北海道高齢者総合相談センター ☎ 011(281)0928 まで

穂別地区の方は
折込チラシで確認ください

保 健
health

流行する前に

インフルエンザ予防接種

インフルエンザ予防接種を実施します。インフルエンザが流行する前の12月中旬までに接種を受けておくことが大切です。町では、接種費用の一部を助成しています。流行する前に接種しましょう。

▼接種期間・場所

①JA鶴川厚生病院

10月25日(水)～12月29日(金)

②たんぼクリニック

10月25日(水)～12月28日(木)

▼接種料 2,400円

▼申し込み 各病院に事前に予約を

▼助成料金

①国民健康保険被保険者 負担額800円(助成額1,600円)

②その他の保険被保険者

1,200円(負担額1,200円)

※なお、満1歳から満15歳までの方

の2回目の接種は全額自己負担

▼助成対象

①満1歳～満15歳までの方(1回目)

②満60歳～満65歳未満の方で、心臓、

じん臓、呼吸器の機能またはヒト

免疫不全ウィルスによる免疫の機

能に障害のある方

③満65歳以上の方

▼助成申請 各病院で窓口にある申

請用紙に記入

※保険証と印鑑をお忘れなく

▼問い合わせ 【本庁】健康いきがい

課(42)2415

10月から変わります

高額療養費自己負担限度額

本年10月から、医療保険制度の改正に伴い、高額療養費の自己負担額が変わります。同じ人が同じ月内に、同じ医療機関に支払った自己負担額が、限度額を超えた場合、申請すると高額療養費として後から支給されます。負担額は、次の表をご覧ください。

*** 自己負担限度額(1か月) ***

過去12か月間に
高額療養費支給が
4回以上の場合

一 般	80,100円 ※医療費が267,000円を超えた場合、その超えた分の1%を加算	4回目から 44,400円
上 位 所得者	150,000円 ※医療費が500,000円を超えた場合、その超えた分の1%を加算	4回目から 83,400円
住民税 非課税世帯	35,400円	4回目から 24,600円

▼問い合わせ 【本庁】町民サービス

課(42)2414(直通)／【支所】町民課(45)2114(直通)まで

表 彰
commendation

受賞おめでとうございます

北海道社会貢献表彰

長年にわたり鶴川地区民生児童委員として、地域住民の相談・指導など社会福祉活動の普及と発展に大きく貢献した功績が認められ、北海道知事より表彰されました。誠にありがとうございます。

▼受賞者 笠井千恵子氏(旭岡)

大相撲九月場所

北皇、4勝3敗の好成績。
勝ち越し、おめでとう!!

現在、番付【序二段】東28枚目の

本町出身力士、北皇太郎(本名/水野功一)が

9月10日から東京都・両国国技館で行われた

大相撲九月場所で見事に勝ち越しました。

これにより本人が目標としていた、

番付【三段目】への昇進が近づきました。

これからのますますの活躍に

期待しましょう。

ガンバレ!北皇!!

受賞おめでとうございます

北海道社会福祉協議会会長表彰

鶴川地区・穂別地区において民生児童委員協議会委員として、それぞれ長年協議会活動の中核を担って頂いている、次の2名の方がこのたび表彰されました。北海道社会福祉協議会会長より受賞され、社会福祉の増進に寄与された功績が認められました。誠にありがとうございます。

▼受賞者 北橋章氏(福住)／大江

早智子氏(穂別)



平成18年9月場所
仕切りをする北皇(写真左)



生涯学習 lifelong education

わんぱく名人戦

オセロ・将棋をみんなで楽しもう。

文化祭の大会部門です。

▼日時 11月3日(金)

午前9時～12時

▼会場 四季の館会議室(2階)

▼内容 オセロ・将棋のリーグ戦

▼参加料 無料

▼申込期限 10月25日(水)

わんぱく広場・楽習塾

【干潟へ楽しいピクニック】

鷗川の干潟で自然を楽しもう。し

め切り間近です!

▼日時 10月14日(土)

午前9時30分～午後1時

※集合は役場本庁前

▼行程 役場本庁舎→鷗川河口干潟

※雨天時は婦人研修センター

▼内容 秋の渡り鳥の観察・干潟の

はたらしき・ネイチャーゲーム

▼講師 「ネイチャー研究会inむか

わ」の皆さん

▼参加料 無料

▼服装 野外で活動できる服装・長

靴・帽子・雨具(雨天時)

▼持ち物 昼食・おしぼり・水筒・

敷物

▼申込期限 10月6日(金)

高齢者大学基本講座

【芸術鑑賞・雅楽】

日本古来の音楽を味わいましょう。事前の申し込みはいりません。一般の方もぜひ鑑賞してください。

▼日時 10月10日(火)

午前10時～11時30分

▼会場 四季の館たんぼホール

▼内容 日高雅楽会・和田与志男会

長などによる演奏

▼参加料 無料

【わんぱく広場・楽習塾】高齢者

大学この行事に関する申し込み・問

い合わせは、(本庁)社会教育課(☎

(42)2487)へ。所定の申込用紙

でも申し込みできます。

お早めに申請を!

【スポーツ振興事業交付金】

スポーツ振興事業実行委員会では

新町誕生に伴い、スポーツを通して

町民の交流と連帯感を養い心身の健

全な発展と明るく豊かな地域づくり

を目指し、町内の各種団体が主催す

るスポーツの大会や教室などを対象

に交付金を助成しています。なお、交

付金には限りがありますので、お早

めに申請してください。

▼交付金

●体育協会加盟団体↓1行事につき

2万円以内

●体育協会未加盟団体↓1行事につ



▶期間 10月17日(火)～11月23日(木・祝)
※第1試合午後6時15分キックオフ
※最終節午後1時キックオフ

▶会場 穂別スポーツセンター アリーナ

▶対象 町内在住の小学生以上

▶参加料 セリエA(中学生以上): 3,000円
セリエB(小学生): 1,000円

▶申し込み 10月10日(火)までに大会事務局へ

▶問い合わせ 大会事務局の関谷(☎090-7518-2002)、または田所(穂別診療所☎45-2121)まで



絵本の楽しみ方がわかる 知ってお得な講演会

本町出身で苫小牧市立図書館館長

の上田さんが来町し、絵本の楽しみ

方について講演会を開催します。絵

本や紙芝居の読み聞かせなど、経験

豊富な上田さんの講演は幼児を持つ

親に特にオススメです。参加自由にな

っていますので、ぜひご来場くだ

さい。

▼日時 10月5日(木)

午前10時30分～12時

▼会場 穂別図書館

▼テーマ 「絵本の楽しみ方」

▼参加料 無料

▼講師 上田正一さん(苫小牧市立図

書館館長)

▼問い合わせ 穂別図書館☎(45)2396まで

学校NEWS



道徳教室
← 鶴川中学校で開かれた

9月7日、鶴川中学校では苦小牧被爆者友の会会長の久野剛さんを講師に招き、「戦争の悲惨さを次世代に」をテーマに掲げ全校生徒を対象に道徳教室を開きました。久野さんは、自身の被爆体験を振り返りながら体育館に事前に設置された約40点のパネルを一枚一枚説明し、原爆や戦禍の恐ろしさを訴えました。原爆により焼けただれた人や一瞬のうちに廃墟と化した街並みの写真に、生徒達の目はくぎ付けになっていました。説明後に生徒からは「全国に被爆者はどれくらいいるのですか。」といった質問も出され、戦争や平和について考える良い機会となりました。

▼問い合わせ 学校または【本庁】学校教育課(42)2484(直通) / 【支所】教育振興課(45)2113(直通)まで

教育

education

教育費を支援する

「就学援助制度」のご案内

経済的理由によって就学することが困難な児童・生徒の保護者に対して、学用品や給食費などの教育費を町が援助する制度があります。通常は年度初めに学校を通じて申請をしていただいておりますが、台風などの災害や何らかの事情により、年度の途中で経済的に困難になった場合も申請することができます。経済的な理由でお困りの保護者の方は、お気軽にご相談ください。

集中豪雨の影響で スポーツ施設利用休止

8月18日からの集中豪雨による影響で、現在利用休止となっている「ししゃもパークゴルフ場」と「たんぼぼ公園テニスコート」の今シーズンの復旧が困難な状況になっております。利用者の皆さんにはご不便おかけいたしますが、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。



災害直後の
「たんぼぼ公園テニスコート」



災害直後の
「ししゃもパークゴルフ場」

鶴川地区

平成18年度総合文化祭

展示部門

【会場：四季の館(研修室・いこいの広場)】

10月29日(日)～31日(火) [いこいの広場1部]
11月1日(水)～3日(金) [いこいの広場2部]
11月4日(土)～6日(月) [いこいの広場3部]

【時間】いこいの広場の展示時間は四季の館開館中
11月3日(土)～5日(日) [研修室等]

【時間】研修室の展示時間は午前10時～午後8時
※各部の最終日の展示時間は午後4時まで

ステージ部門

【会場：四季の館 たんぼぼホール】

11月3日(金) [大人の部]

【時間】午前10時30分～午後3時 ※午前10時開場

11月4日(土) [子どもの部]

【時間】午後1時～午後4時30分 ※午後12時30分開場

大会部門

【会場：四季の館2階 会議室】

11月3日(金) [わんぱく名人戦]

【時間】午前9時～12時

－ 問い合わせ －

鶴川地区総合文化祭実行委員会事務局

【本庁】教育委員会社会教育課(直通)まで

☎ 42-2487

穂別地区

第50回町民文化祭

ダンスパーティー

【日時】10月22日(日)午後1時30分～

【会場】町民センター 集会室

開 催 式

【日時】10月27日(金)午前9時30分～

【会場】スポーツセンター

作 品 展 示

【期間】10月27日(金)～29日(日)

【時間】27日：午前9時30分～午後7時

28日：午前9時～午後7時

29日：午前9時～午後3時

【会場】スポーツセンター

※展示作品募集中！(10月20日まで)

芸 能 発 表

【日時】11月5日(日)午後1時～

【会場】町民センター 集会室

※ロビーにて午後2時頃～「徳の市」開催

団 体 大 会

【日時】11月12日(日)※予定

【会場】町民センター 和室

－ 問い合わせ －

穂別地区町民文化祭実行委員会事務局

【支所】教育委員会教育振興課(直通)まで

☎ 45-2113

※文化祭開催期間に鶴川地区・穂別地区両区間の運行バスが出ます。

●鶴川⇄穂別：10月29日(日)・11月5日(日) ●穂別⇄鶴川：11月3日(金)

バスの時間については、
問い合わせ先にご確認ください。

俳句

うつむきて何を耐ふるや茄子の花

吉小牧 岩筋由紀子

柔らかき夫の手あり螢道

福住 田中登志女

その先はいずこの国ぞ鰯雲

美幸 藪田慧舟

道連れの無口もよけれ螢の夜

札幌 舘山知谷子

秋天に触れてみたくて観覧車

福住 藤原美栄子

秋天に持ち上げてゆく海の青

文京 中井ひろし

鷗川俳句会選

萱刈るや後は静かな野となりぬ

貞一

重九の真樺白樺風の樹に

孝明

宅急便そつと入れやる今年米

敏子

木の実落つ音握りをり旅の宵

寿恵女

ひと声を遺影にかけて庵の月

聖子

岳樺間動きつつ秋きざす

貢

ほべつ俳句会選

短歌

炎天下ひと日働き戻る畔に際だち咲ける月見草の花

田浦 源津タメ子

亡母ならばいつも綺麗に在りし庭スギナ抜きつつ溜息つきぬ

宮戸 東靖子

主人公に我をかさねて胸さわぐ林真理子の小説読みて

福住 石田節子

原始林「むかわ支部」選

写真／優勝した鷗川ライオンズOB会チーム



第29回東日本軟式野球大会（2部）南・北海道大会

日時：平成18年9月9日（土）～11日（月）
会場：三石緑ヶ丘公園球場（新ひだか町）ほか
出場チーム：14チーム

優勝 チーム：鷗川ライオンズOB会

※優勝した鷗川ライオンズOB会チームは、来年山梨県で開催される全国大会に出場します。

くんの作品
大きく動か
り書いてい



松風
荒川芽衣さんの作品

力いっぱい元気に書けて
います。名前もすばらしい
です。

田中春翠 評



読者の声

Reader's voice

読者の
声

「少し昔の暮らしへ」

8月18日から19日にかけて町を襲った集中豪雨は、停電や断水、冠水など町内のライフラインに大きな影響をもたらしました。特に断水や停電は、改めて水の大切さを感じるとともに便利な機械化社会のもろさを露呈しているようにも感じました。ひとたび災害が起こり、水や電気が使えなくなると、テレビ、パソコン、冷蔵庫などの家電をはじめ、お風呂やトイレ、料理、洗濯など、こんなにも生活に影響があるものかと驚かされました。日頃、当たり前のように利用している水と電気。私は、そのありがたみを忘れかけていたのかもしれませんが。今回の集中豪雨は、そのことへの警笛と受けとめ、現在の生活を少し見直してみようかなと思います。雨水を貯水し花畑へ散水したり、お風呂の水を洗濯に使ったり、キャンドルライトを楽しんだりと手間はかかりますが、少し非効率な昔の暮らしに戻ってみます。

(匿名希望 男性)



写真／第22回NHK杯ペタンク大会で
第3位に輝いた20%むかわチーム



第22回NHK杯ペタンク大会

日時：平成18年8月26日（土）
会場：池田ペタンク場（池田町）
種目：トリプルス（3人） 出場者：43チーム・129人
第3位 チーム：20%むかわ
中道絃一（福住）・八重樫学（美幸）・長門洋和（二宮）
第4位 チーム：たんぼぼむかわ
中道玲子（福住）・大友三成（福住）・柏倉祐一（青葉）

第21回FJPペタンク北海道選手権大会

日時：平成18年8月27日（日）
会場：池田ペタンク場（池田町）
種目：トリプルス（3人） 出場者：31チーム・93人
第3位 チーム：20%むかわ
中道絃一（福住）・長門洋和（二宮）・小林恒雄（東京）

第7回サフォークランド士別ペタンク大会

日時：平成18年9月3日（日）
会場：つくも水郷公園グラウンド（士別市）
種目：ダブルス（2人） 出場者：52チーム・104人
第3位 チーム：ジュールむかわ
中道絃一（福住）・小林恒雄（東京）
第4位 チーム：アチーブむかわ
石川英毅（福住）・大友三成（福住）



穂別

中井佐奈江さんの作品

法帖に近い佳作です。雅号に力を。

久保田慶光 評



穂別

谷間悠太さんの作品

半紙一杯にのびやかな布字です。少々かすれに難、しっかりと筆をおさえて。

久保田慶光 評



田浦

山谷泰輝

元気に腕をし、しっか

ます。 柄丸峰舟 評



BOOKS

Recommended

図書館(室)の今月の本



2006.October

鵜川地区

まなびランド図書室

美幸3丁目3-1四季の館内 ☎0145-42-5057



『ラビリンス』

ケイト・モス 著

●あらすじ 古代エジプト時代から幾多の人々を狂わせた聖杯と迷路の謎。800年の時を隔てて今、恐るべき陰謀の物語が始まる…。過去と現在が絡みあう歴史ミステリー。



『殿様の通信簿』

磯田道史 著

●あらすじ 幕府隠密の報告書をもとに水戸黄門、前田利家など歴史上名高い殿様たちの政治能力、日常生活ぶり、スキャンダル等のエピソードを紹介。殿様家業の実態は？



『ふみの海』

市川信夫 著

●あらすじ 昭和初期、差別と貧困を超越し盲学校で教鞭をとった1人の全盲の少女の生い立ちを青春を描く。少女の成長する姿が心に光を灯す感動の1冊。

開館時間

午後1時～8時

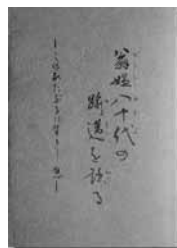
休館日

年中無休

穂別地区

穂別図書館

穂別80-6 ☎0145-45-2396



『翁媼八十代の躰邁を語る』

穂別町老人クラブ連合会会員他 著

●あらすじ 穂別の古老88人が語る開拓生活史。苦境の中にも家族や同胞と深い絆を結び生きた記録。昭和59年発行。



『人名字解』

白川静・津崎幸博 著

●あらすじ 人名用漢字の成り立ちとその意味をやさしく解説。自分の名前の由来がわかる、名付けに最適な入門字典。



『落ち葉』

平山和子・平山英三 著

●あらすじ 秋、木の葉は枝を離れます。林や道や庭で出会う落ち葉。霜や雪で朽ちた落ち葉。身近にある小さな自然を原寸大で描いた美しい絵本。

開館時間

午前9時30分～午後5時

休館日

毎週月曜日※休日の場合は翌日
館内清掃日、年末年始

・・・人の動き・・・

8月1日～31日

出生10人 死亡13人

転入34人 転出32人

●人口 10,504人

男性 5,137人

女性 5,367人

●世帯 4,619世帯

※平成18年9月1日現在



MUKAWA TOWN

～編集スタッフから～

●芸術、文化、スポーツ、収穫、紅葉など被写体が豊富な秋です。写真が好きな人にはたまらないシーズン。そんな写真好きな人は今月号で募集した広報通員にぜひ応募を！。町内に潜在する素敵な被写体はまだまだあるはず！あなたのカメラで教えてね。(T)

●食欲の秋…。確かに旬の味覚も多い。つい食べ過ぎに。読書の秋…。確かに澄んだ空気感は読書向き。睡眠の秋…。確かに気温・湿度は睡眠向き。そんな秋が大好きです。たくさん食べて、じっと本読んで、ぐっすり寝る。スポーツの秋…。忘れずに！(M)

